

第39期第7回理事会議事録

日 時：2016年12月26日（月）13時30分～17時00分

会 場：ちよだプラットフォームスクウェア
会議室506（東京都千代田区）

出席理事：岩崎俊樹，瀬上哲秀，石原幸司，榎本 剛，
近藤 豊，塩谷雅人，高敷 出，中村 尚*，
平松信昭*，廣岡俊彦，藤部文昭，山田和孝，
渡部雅浩，以上13名

Web 会議システムを通じた出席理事：佐藤正樹，
坪木和久，仲江川敏之，堀之内 武，以上4名
*：議題6の途中から欠席
(理事現在数20名)

出席監事：鈴木 靖，以上1名

その他の出席者：下道，渡辺，志村（事務局）

議 題

1. 第39期第6回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について
新入会9，退会19を全会一致で承認した。2016年
12月20日現在，会員数3,476名で個人会員は3,231
名。
3. 掲載料免除規程の改正について
天気，気象集誌，SOLAの掲載料免除規程につ
いて，開発途上国の定義をDAC (Development
Assistance Committee) 援助受取国・地域リスト
の「後発開発途上国」または「低所得国」とするこ
とを全会一致で承認した。
4. 堀内賞受賞者選定規程の改正について
堀内賞受賞者選定規程について，実態に合わせ原
則として2件とすることを全会一致で承認した。
5. 研究連絡会の設立について
日本気象学会気象学史研究連絡会の設立について
全会一致で承認した。
6. 各委員会からの報告
庶務…以下の報告があった。

1) 転載許可

①申請者：(株) 青山社

転載元：第12図，内田英治，1979；V字型の雲
パターンと日本海沿岸の大雪，天気，26，5，
287-298。

・第5図，宮下 敦ほか，1994；成蹊気象観測所
における視程観測について，天気，41，10，
711-716。

・第2図，吉村 稔，1970；熱帯収束帯 (ITCZ)
に関する気候学的研究，天気，17，3，119-
126。

転載先：「大気の理とその諸相」(佐藤典人編
著)，2017年3月刊行予定

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：公開シンポジウム「農林環境分野における
ジオエンジニアリング (気象工学) の推
進」

主催：日本学術会議農学委員会農業生産環境工学
分科会・環境委員会環境科学分科会

期日：2017年1月24日

場所：日本学術会議講堂（東京都港区六本木7-
22-34）

名義：後援

②名称：雷サミット16

主催：鶴岡市・雷文化都市構築推進委員会

期日：2017年1月21日

場所：鶴岡市先端研究産業支援センター レク
チャーホール（山形県鶴岡市覚岸寺字水上
246番地2）

名義：後援

③名称：第32回北方圏国際シンポジウム—オホーツ
ク海と流水—

主催：紋別市

期日：2017年2月19日～2月22日

場所：紋別市民会館・紋別市文化会館・紋別市立
博物館（北海道紋別市）

名義：後援

④名称：環境放射能除染学会第12回講演会

主催：一般社団法人環境放射能除染学会

期日：2017年1月27日

場所：東京国際フォーラム ガラス棟6階

名義：後援

3) その他

関西支部より2015秋季大会（京都）運営資料集
(CD)を受領した。他支部でも役に立つ資料なの
で，共有のため本部よりコピーを配布する。
会計…以下の報告があった。

- ・2016年11月分の収支及び現預金検査報告。
- ・2016年度秋季大会の決算報告と運営報告。

企画調整…第39期の評議員会の準備状況について報告があった。

講演企画…専門分科会とスペシャルセッションを統合し、名称を「専門分科会」、提案者を「世話人」とすることを全会一致で承認した。また、以下の報告があった。

- 来年度の予算案について、セキュリティ対策のための新システム移行と予稿集 CD 添付に伴う予算増が見込まれる。
- 秋季大会の報告を天気 1 月号に掲載予定。
- 春季大会の大会告知を実施。新システムでのホームページを試験中。
- 春季大会から発表資格が会員のみになることに伴い、発表申込時の会員番号入力に対する注意事項と、その周知方法について報告。

天気…Vol.63 No.12 (2016年12月号) の掲載記事と、Vol.64 No. 1, 2 (2017年 1, 2 月号) の予定記事の報告。研究を本務としない者からの掲載料免除申請について報告。

気象集誌…冊子体の廃止について検討を行った。また、以下の報告があった。

- 2017年第 1 月号の報告と査読状況について報告。
- 2017年度の気象集誌予算案について。

気象災害…以下の報告があった。

- 気象災害委員会のホームページを開設した。
- 地球惑星連合 (JpGU) の2017年大会ユニオンセッションにおいて、気象学会からは日本版改良藤田スケールについて発表することで調整中であ

ることが報告された。

- 12月 1 日に開催された防災学術連携体の第 2 回防災学術連携シンポジウムについて報告。

気象研究コンソーシアム…以下の報告があった。

- 新規課題 2 件と継続課題の内容変更の承認。
- 気象庁のレーダーデータ受取の実施準備を進めている。提供可能なデータについて、気象庁に検討を依頼中。

教育と普及…2017年度の活動予算案の報告。また、12月 7 日に実施した第 4 回委員会について、以下の報告があった。

- 1月 8 日に開催する気象教育懇談会について、作業部会を開催した。
- 気象サイエンスカフェつくばの会場と講師の日程を調整中。
- ジュニアセッションの進捗について。
- 公開気象講演会と夏季大学のテーマについて、それぞれ大雨と気象衛星ひまわり 8 号とし、準備中。

7. 日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供について

日本学術会議から、会員・連携会員の候補者に関する情報提供の依頼があったことが報告された。

平成29年 1 月30日

公益社団法人日本気象学会

理事長 岩崎 俊樹

監事 鈴木 靖